



Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531
 例会日 / 水曜日12:30~13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911
 会長 / 宮本守 幹事 / 井上賢明 会報 / 西上哲弘 提供 / 東京印刷

出席報告

会員数79名 出席数 50名 欠席数 22名

出席免除会員 7名(荒川(雄)君、笠井君、伊藤(敬)君、村上君、田中君、戸田君、島君)

出席率 69.44%

前回補正出席率 9/20 80.55% 9/13 84.72%

欠席者

足立君、深田君、細田君、河井君、小土井君、小西君、前田君、松本(啓)君、宮本君、水島君、長棟君、村上(博)君、西村君、佐田山君、新宮君、杉原君、高木君、田村君、寺崎君、内田君、八幡君、吉岡君

ビジター

メーカー

新宮君、吉岡君(9/26G訪問)、新宮君、杉原君(9/27G訪問)、新宮君、秦野(一)君、(9/28G訪問)

新宮君、高林君(9/29G訪問)、新宮君、坂口君、高林君、種田君、小谷君、細田君、川端君、小土井君、宮本君、井上(賢)君(9/30GSE)

今週のお祝い

夫人誕生祝:2日井上博吉君、3日西上哲弘君、12日長棟信泰君、19日細田耕治君、21日宮本守君、24日村上一平君

スマイルBOX 34,000円 (累計432,000円)

9/23米子東RCコンペ優勝:高林君、9/23米子東RCコンペ第3位:植田君、5RCゴルフ大会5位入賞及びニアピン賞:高林君、5RCゴルフ大会見事ガバナール賞:江原君、5RCゴルフ大会ドラゴン賞:橋谷君、5RCゴルフ大会飛び賞:野津君、皆様のお陰で無事に地鎮祭を終えられました:柳谷君、卓話講師料寄付:BSS山陰放送平尾氏

会長挨拶

9月24日、米子ローターアクトクラブ25周年記念式典にローターアクト地区委員長として出席致しました。このクラブは日本皆生トライアスロン、米川清掃などの奉仕活動を致しますが、私はクラブの方々に次の3つをお願いし強調しました。社会奉仕活動をするに存在意義があり積極的に一般の方によく分かるように活動を継続すること クラブ奉仕的なお互いの親睦や交流と自己研鑽をして楽しいクラブにすること 国際感覚を身に付けて視野を広くすること 米山奨学生らとの国際交流を活発にする事。基調講演は米子市出身で、皆生トライアスロンに度々優勝し、シドニーオリンピックにも出場された小原さんでした。39歳のトライアスロンが大好きな鉄人でしたが、トライアスロンには誰にでも出来ると話

され勇気を与えてくれました。将来の夢は米子に帰って世界に通用する選手の育成との事でした。私もトライアスロンがとても身近に感じられ来年は是非皆生トライアスロンを応援したいと思いました。

幹事報告

1. 藤瀬ガバナール補佐訪問クラブ協議会

10月18日(水) 18:30~

2. 境港青年会議所より

「明日の鳥取県を考えるフォーラム」のご案内

11月3日(金) 12:30~ ふれあいの里にて

3. 例会変更通知

倉吉RC 10月12日(木) 職場例会

19日(木) 夜間例会

ビジター受付あり

米子東RC 10月11日(水) 夜間例会



LEAD THE WAY

率先しよう

プログラム

「鳥取県のマーケティング戦略」

鳥取県商工労働部

次長兼市場開拓監

米田 裕子 氏



市場開発監という名称は何をするかところが分かりにくいので、メイドイン鳥取を売っていく部署としてマーケティングデザイナーという名前を自分で付けています。鳥取県の現状ですが、有効求人倍率は公共事業に支えられていた頃は良かったのですが、現在は落ち込んでおり自立が必要と思われまます。米子市の卸売り販売額等は他の3市に比較して低いようです。鳥取県の消費支出費は、1位は設備修繕、2位に和服、3位は仕送りで地方型です。外食支出は世帯年間11万円で全国平均の16万円より低く、これを上げると県内年間100億円アップします。鳥取県は技術も堅実でいいものをこつこつ作る県民性がありますが、下請け的に頼まれた物を作るだけでは収益幅は広がらず、自ら企画し全国、世界に販路を求める必要があります。一つの手法として、ローソンとの包括業務提携があります。ローソンの地域密着型店舗展開という戦略を利用し、鳥取県産の販売目的でローソンの企画・マーケティング手法を活用します。具体的には長田茶店などの地元商品や、障害者の生産物を販売します。また、南部町に高齢者のために商品棚などを工夫した、シニアローソンが開店しました。地方の味噌・豆腐・野菜・境港の魚などを販売し、地域のコミュニティーにも貢献しています。市場開拓監のミッション

は、鳥夢(トリーム)4M(シーエム:もっとMO×4)アクションというものを掲げてもっと豊かな生活を目指していきたくと思います。また、地産地消だけでなく、地産地消 地産地商 地産他商へという目標をたてて外貨を稼ぎたいと思います。鳥取県はいいものがありますが、売り方が分からなければ売れませんので、どこに何を売るかということを確認にして、ターゲットを絞って売ることが必要です。全国の人にとって、鳥取県の場所も特産物もあまり知られていないようですが、情報発信し、知ってもらえれば売れる可能性があります。今、静かに着々と造ってきた鳥取県の商品が花咲く時だと思えます。観光旅行も同様で、まだ来ていない人もたくさんいると思われまますが、これも売り方を考えて全国、世界にアプローチしたいと思えます。西部地方では「弓ヶ浜がすり」という伝統工芸品があり、大事な技術・産業・文化だと思えますが、一般の人に着てもらうためにレンタルから開始し売っていきたくと思えます。また、「大山地鶏」の人気にあやかって「大山フェア」などを開催して、大山、鳥取を売り込みたいと思えます。鳥取の中には丁寧に作られたいい物がたくさんあります。みなさんも、日常生活に使用し、また、お土産にも利用してください。本日は有難うございました。

次回プログラム

10月 4日 「ロータリーの友」紹介
雑誌委員会 橋谷伊佐夫 君
「米山奨学生として(仮)」
米山奨学生 郭 懽慧 氏
11日 GSR歓迎会

10月18日 特別同席例会
「地区大会について」
地区大会実行委員会
25日 未定